

株式会社マンダム（本社：大阪市、社長執行役員：西村元延）では、ギャツビーより、黒髪を高いブリーチカで明るくしながら同時にカラーリングする「ナチュラルブリーチカラー」（医薬部外品）に、夏向きの＜ソリッドシルバー＞＜ナチュラルブロンド＞の2色を、2005年6月27日より全国で発売します。

■ 発売背景

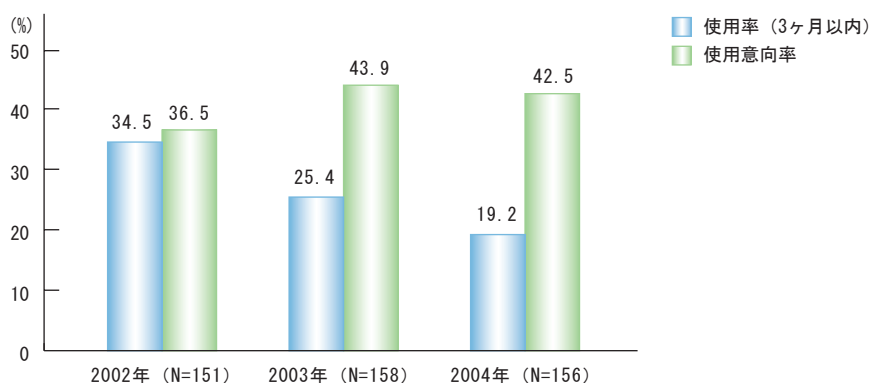
一時のヘアカラーブームは過ぎ、ヘアカラーリングはもはや男性にとってもごく日常的となり、トータルファッションの一部として定着したと言えます。発売当時（2001年）はビギナーの興味をひき、変身の欲求をかなえられる明度の高いカラーが注目されましたが、今では明るいカラーも定着し、一方でダークトーンの落ち着いた髪色を求める男性が増加しました。その結果、褪色や染毛経過後の根元の黒い部分（プリン）が気にならず使用頻度は低下し、市場はシュリンク傾向にあります。

しかし、ヘアカラーが定着した現在は「いかに自分に合うカラーリングを楽しむか」という個性化の時期に入り、ヘアカラーの使用意向は以前と変わりありません。これまでさまざまなカラーを試してきたユーザーたちは、自分のファッションや個性に合ったカラーニュアンスやバリエーションを求めています。

現在は、落ち着いたベーシックなカラーを好む層が多い一方で、男性ならではの“アッシュ”系、“シルバー”系のカラー志向も依然として高い傾向にあります。



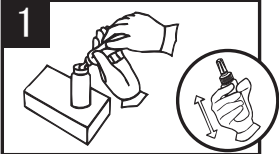


そこでギャツビー「ナチュラルブリーチカラー」から、夏向きのカラーとしてトレンドを取り入れたクールな寒色系カラー＜ソリッドシルバー＞とベーシックながらも男性ならではの強さを感じる暖色系カラー＜ナチュラルブロンド＞の2色を追加提案します。

■ ヘアカラー使用率・使用意向率（2002年～2004年 マンダム調査 男性：高校生～20代社会人 首都圏）



商品概要

- [ブランド名] ギャツビー
 [ターゲット] 高校生～大学生を中心としたヤング男性 20±5歳
 [発売日] 2005年6月27日(月)
 [発売場所] 全国のスーパー、CVS及び化粧品店、薬局・薬店、その他専門店
 [初年度販売目標] 3億8,300万円(2005.6-2006.3) <希望小売価格換算(税抜)>
 [商品アイテム]

アイテム	ナチュラルブリーチカラー ソリッドシルバー ハードな印象のソリッド(硬質)系シルバー  ナチュラルブリーチカラー ナチュラルブロンド 透明感のある落ち着いたブロンドカラー  ※全品医薬部外品
特徴	高いブリーチ力で髪を明るくしながら、同時に色味をプラスする、明るさと自然な髪色がしっかり実感できるナチュラルブリーチカラー <ul style="list-style-type: none"> ● 高い脱色力により、明るい髪色と発色性の高さが実感できます。 ● アルカリの高設定と堅牢性の高い色素の選定により、髪色が長持ちします。 ● トリートメント成分配合により、ツヤのあるなめらかな手触りに仕上げます。 ● 髪へののび・なじみに優れた、液ダレしにくいクリームタイプです。 ● 粘度調整によるアンモニアの揮発の抑制と、マスキング効果の高い香料選定により、使用時のイヤなニオイを抑えています。
使用方法	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>1</p> <p>2 剤容器を箱に固定して、1 剤を全量加えてからキャップをしっかり閉めて上下によく振って混ぜてください。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>2</p> <p>乾いた髪にムラなく混合液を塗布し希望の髪色になるまで20～30分放置してください。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3</p> <p>希望の髪色になったら、混合液をよくすすいでからシャンプーで洗い流しリンスで仕上げます。</p> </div> </div>

容量/希望小売価格 1剤・35g 2剤・70ml / ¥787 (税抜 ¥750)

「ナチュラルブリーチカラー」バリエーション

		使用前の髪の明るさ					
		非常に明るい色	かなり明るい色	やや明るい色	黒めの髪		
カラー名						色系	
ソリッドシルバー						ハードな印象のソリッド(硬質)系シルバー	
ナチュラルブロンド						透明感のある落ち着いたブロンドカラー	

★同時資料配付先

兜倶楽部(東京)
 重工業研究会(東京)
 大阪商工記者会(大阪)
 大阪証券記者クラブ(大阪)
 大阪化学工業記者クラブ(大阪)